

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



おおた みのる
大田 實 議員



■冠水、排水対策について問う

問 東部消防西原支署辺りから西中に通ずる県道55号線で右側に

住宅、ヤードが点在する地域であるが、断続的に雨が降ると排水が悪く冠水となり、車両の出入りも困難となる状況である。県道38号線向け右側溝は規格

■教育基本法の改正について

問 平成27年6月学校教育法等に関

係する法律が制度化され、平成28年12月26日文科科学省より小中一貫した教育課程の編成、実践に関する手引きが各市町村の教育委員会に配布されている。義務教育9年制について教育長の認識、所見を問う。



おおしろ よしひろ
大城 好弘 議員



が小さいU字溝が施され排水能力が甚だ厳しく早急に対策すべきではないか問う。

建設部長 議員指摘のとおり翁長275番地辺りが最も低い状況。今後冠水状況を確認し県に依頼していく。

■東側サンライズベルト構想について

問 国や県はクルーズ船の受け入れ再開に前向きだが、西原町でも雇用や経済効果、活性化対策として中城港に積極的に入港誘致させるべきではないか。

町長 中城湾港西原与那原地区、マリントウン与那原マリーナには現在外国籍スーパーヨットが寄港している。中城湾における役割分担が整備さ

れており西原与那原地区においては外国籍の大型プレジャーボートによる活性を想定し整備がされる。今後ともサンライズ推進協議会の市町村と連携し、東海岸サンライズベルト構想の実現に努めていく。

■マルチコピー機導入について問う（キオスク端末）

問 以前にも質問したがコンビニエンスストアからも証明書交付可能なマルチコピー機導入はどうか問う。また、マイナンバーカードの普及率はどうか。

町民課長 コンビニエンスストアにおける交付サービスについては、今年度中の開始に向けてシステム改修を行っているところであり、証明書につい

ては、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書と改修を進めている。またマイナンバーカードの申請率は10月現在50%、二人に一人が申請されている状況である。

■問

議論すべきであると考えるが。

教育長

議論がないと前進はない。

西原町の規模の学校でそれに見合う施設の一体型か分離型か、その辺のハード面も含め教育委員会に提案し議論を深めていきたい。



県道55号線冠水対策は！

■問

移行に伴う課題について聞く。

教育部長

小中一貫校のメリットにつ

いては、教育内容の学習内容の量的、質的充実が図られ、発達の早期化等に関わる現象への対応が可能になる。デメリットとしては中学校の目新しさが失われること、発達段階に適した施設整備の充実が必要なことである。



教育長 義務教育9年制は中学入学後の不適用、いわゆる中1ギャップの解消や小学校、中学校別組織として設置される課題について教育活動、学校マネジメントの一貫性の確保を制度的に認めた画期的な制度であると認識している。

問 教育委員会の対応について聞く。

教育部長 現時点での小中一貫校についての具体的な取組みは行っていないが、中1ギャップ対応として、小中学校連携教育は中学校の先生が小学校で授業を行う乗り入れ授業などを実施し、小学校から中学校へスムーズに対応できるように取組んでいる。

問 小中一貫校のメリット・デメリットについて聞く。

教育部長 施設整備が最も大きな課題。統合における移転業務費、備品整備処分、校名や校歌、保護者や地域の理解。アンケート調査や説明会の実施が必要と考える。

問 今後の取組み、周知について聞く。

教育部長 現時点では小中一貫教育については取組み周知の予定はない。



ングを実施。10月末時点で約11億6,000万円の収支不足となっている。

中央公民館の再編整備計画

問 西原町中央公民館の再編整備に係る基本計画策定に向けた検討委員会への諮問の現状は。想定事業スケジュール通りいけるか。

町長 7月28日に西原町中央公民館再編整備検討委員会を設置し、町民アンケート調査、自治会や関係団体へのヒアリング調査を終え、10月から「ゆんたく会」と題した町民ワークショップを開催し、町民の利用意向を把握、整理の作業を進めている。後年度の作業と同時並行で実施し、遅れが生じないように取組む予定である。

農業振興地域整備計画について

企画財政課主幹 委員会構成は、琉球大学教授一名、関係団体者四名、公募委員一名、町職員二名の計八名。

問 「西原農業振興地域整備計画」策定に向けての関係地権者、農家説明会が開かれたが、その概況はどのようなものか。またアンケート調査も予定されているが、その対象者数はいかほどか。

建設部長 11月16日より計6回開催し、合計242名の参加あり。アンケート調査表は1,574名に郵送している。

産業観光課長 令和4年度に基礎調査と動向調査、地権者への説明。今年

いっばいにアンケート、申出の意見を伺い、令和5年度以降に希望申出者の内容精査をし、法律に照らし可能かどうかを確認、それを基に県、そして国との協議を行い、順調にいけば令和6年度に変更内容の確定をし、告示を行い、その内容が決定されるスケジュールである。



き な ま さ も り
喜納 昌盛 議員



次年度予算編成について

問 西原町の次年度予算編成の進捗状況とその見通しは。

総務部長 6月から事業計画を作成し、7月にそのヒアリング、10月に予算編成方針に基づき、各課予算要求を受け、11月中旬から下旬に一次ヒアリ

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



町民ワークショップ「ゆんたく会」の様子

